京都鉄道博物館 NEWS RELEASE



2025 年 1 月 7 日 京都鉄道博物館

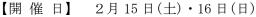
2月開催のイベントのおしらせ

収蔵車両に注目!

車両解説セミナー「クハ 489 形 1 号車」

2月のワークショップは、1971(昭和46)年に登場し、「雷鳥」や「しらさ ぎ」として活躍した「クハ489形1号車」の車両解説セミナーを開催しま す。信越本線横川〜軽井沢間の碓氷峠にある急勾配区間での運転に対応する ため開発された車両の特徴について、元運転士が紹介します。また、解説後 は車内をご見学いただけます。

特急「雷鳥」運行設定 60 周年を記念したイベントも開催中!掲出予定の 「白山」のヘッドマークにもご注目ください♪



【開催時刻】 ①11:00/②14:00 (所要時間 40 分)

本館1F 3車両後ろ 【開催場所】

【参加料】 無料 ※要入館料

【参加方法】 各回、開催時刻の30分前より開催場所で整理券を配布

※なくなり次第、受付を終了します。

【対象年齢】 なし

【定 員】 各回 30 名

※「京都鉄道博物館 ワークショップスタンプカード」対象

鉄道を様々なテーマで解説♪

「おとなの学び講座」

2月の「おとなの学び講座」は、博物館資料の輸送をテーマに、当館の 学芸員が解説します。

【開催日】 2月20日(木)

14:00~15:00 (所要時間 60 分) 【開催時間】

本館3F ホール 【開催場所】

「博物館資料の輸送―鉄道の利用と鉄道資料輸送―」 【テーマ】

【参加料】 無料 ※要入館料 【定 員】 約 50 名 ※ 先着順

【講 木下 舞 (学芸員) 師】

※「京都鉄道博物館 おとなの学び講座スタンプカード」対象

普段は見学出来ない車両を公開!

特別な車両公開「500系新幹線電車 521形1号車」

当館では週末を中心に、展示車両の車内を公開しています。

2月は「500系新幹線電車521形1号車」です。JR西日本が開発した車 両で、1997年に山陽新幹線でデビューしました。車両全長 27mのうち 15 mに及ぶ先頭部が特徴で、世界で初めて営業運転で300km/h を実現しま した。

【開催日】 土曜日・日曜日・祝日

【開催時間】 10:00~16:30 (12:00~13:30 は休止) 【開催場所】 本館 1 F 500 系新幹線電車 521 形 1 号車



▲クハ489形1号車





▲500系新幹線電車521形 1 号車